

# NEETISに登録 生コン会社 では北陸初

## 部 宇 福 井 生 福 コ ン コ 生

### 「福井宇部FBコン」

福井宇部生コンクリート(南谷哲彦社長)とテ  
ループ会社のユーコン  
(石川裕夏社長)が共同  
開発したフライアッシュ  
混合型高炉セメントコン  
クリートがこのほど、  
「福井宇部FBコン」の  
名称で国土交通省新技術

FA混合型高炉セ  
メントコンクリート

情報提供システム(NE  
ETIS)に登録された  
(KK11000171  
A)。温度ひび割れや乾  
燥収縮ひび割れを低減す  
るコンクリートで、生コ  
ン会社によるNEETIS  
登録は珍しく、北陸地方  
では初。

福井宇部FBコンは、  
2004～06年に福井  
県、福井大学との産官学  
共同研究事業による研究  
成果がベース。07年3月  
には「フライアッシュ  
混合型高炉セメントコン  
クリート」(温度ひび割  
れ・乾燥収縮ひび割れ低  
減型コンクリート)配合  
・製造及び施工指針  
(案)として産官学共同  
研究報告書も発行してい  
る。



福井宇部FBコンの打設状況

フライアッシュを使用  
した場合、未燃カーボン  
がAE剤を吸着し、空気  
連行性や空気  
保持性能が著  
しく低下し、  
色むらも生じ  
やすい。福井  
宇部FBコン  
は特殊AE剤  
を使用するこ  
とでこの問題  
を解消した。  
従来のコン  
クリートより

も乾燥収縮率を低減で  
き、水和熱の発生を抑制  
する効果もあるため、乾  
燥収縮や温度ひび割れの  
発生を抑えることが可  
能。産業副産物を積極的  
に利用することで循環型  
社会実現や温室効果ガス  
の排出削減にも寄与す  
る。

福井宇部は「NEETI  
S登録は、製品の差別化  
を図るのが難しいとされ  
る生コンクリート製造業  
において、当社の技術力

を最大限生かし、技術の  
分野で他社との差別化を  
図りたいと考えて取り組  
んだもの」としている。  
今春には5000㎡の出  
荷を予定している。